

# ドル円、115 円台で底堅く推移

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 2 月 15 日

## 前営業日の市況

東京時間のドル円は、115.59 で寄り付いた後、同水準で方向感に乏しく推移した。欧州勢参入後、G7 財務相がロシアに対する経済・金融制裁用意との共同声明を発表すると、リスク回避色が強まりドル円は安値 115.02 まで下落。米国時間朝方には、ラブロフ露外相がプーチン大統領に西側諸国との対話継続を提案、承認されたと伝わるとリスク回避ムードが若干後退した。さらに、米セントルイス連銀ブラード総裁が利上げ前倒しの必要性を指摘したことも相俟って、中期ゾーンを中心に米金利が上昇。ドル円は高値 115.75 まで反発し、115.54 で引けている。

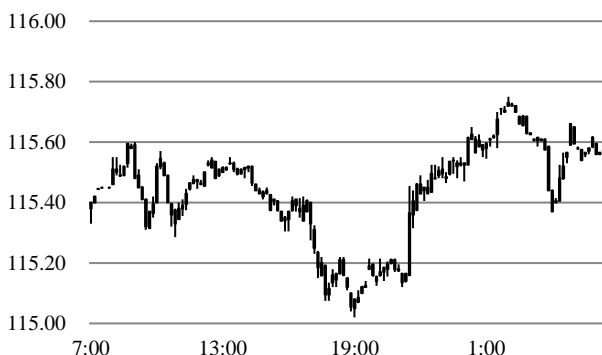
## 本日のポイント

昨日は G7 財務相の声明を受けて、為替市場ではスイスフラン、ドル、円が買われた。ロシアが対話姿勢を示しているものの、先行き不透明感が高く、本日もリスク回避地合いが続きそうだ。クロス円には下押し圧力がかかりやすく、ドル円の上値を抑えよう。一方、昨日は日銀が指し値オペを実施。円金利上昇は抑制されている。さらに、原油価格が上昇しており、本邦貿易収支悪化、期待インフレ率の上昇を通じた実質金利の低下が見込まれ、積極的な円買いはしばらく見込めない状況。よって、ドル円は昨日同様 115 円絡みで底堅さをみせよう。（齋藤）

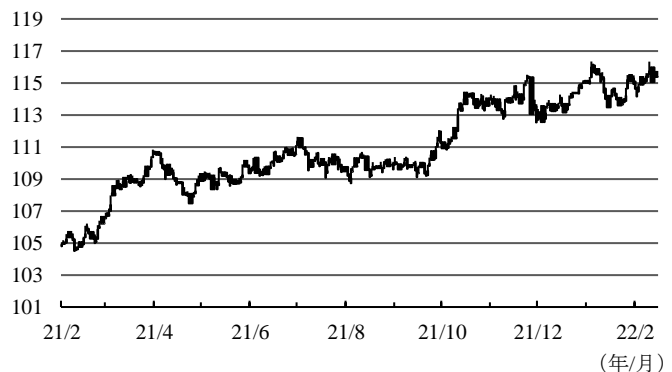
## 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
115.00~116.00	1.1270~1.1370	130.00~131.20

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

## 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	115.59	115.75	115.02	115.54
EUR/USD	1.1365	1.1369	1.1280	1.1306
EUR/JPY	131.36	131.36	130.05	130.56
GBP/USD	1.3570	1.3570	1.3495	1.3532

	終値	(前日比)
日経平均	27,079.59	- 616.49
ユーロストック 50	4,064.45	- 90.78
FTSE100	7,531.59	- 129.43
ダウ工業	34,566.17	- 171.89
ナスダック	13,790.92	- 0.23
上海総合指数	3,428.88	- 34.07
CRB 商品指数	265.43	+ 2.34
WTI 原油先物	94.95	+ 1.85
金先物	1,873.90	+ 31.80
VIX 指数	28.33	+ 0.97

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.028 %	0.006 %	0.218 %	-0.013 %
独国債	-0.363 %	-0.039 %	0.283 %	-0.014 %
米国債	1.577 %	0.072 %	1.989 %	0.048 %
英国債	1.510 %	0.096 %	1.589 %	0.044 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.019 %	+ 0.003 %
ユーロ円金利先物	100.050 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.02612 %	- 0.00003 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.08 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	0.3679 %	+ 0.0280 %
USD-LIBOR6ヵ月	0.79386 %	- 0.04657 %
EURIBOR6ヵ月	-0.44800 %	+ 0.01000 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.11080 %	+ 0.00030 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 2月 11 日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021 年 8 月 13 日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年 8 月 17 日

(出所)為替のデータは発行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。  
(米国夏時間は日本時間翌日午前 6 時)

### 前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果

### 本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:50	日	実質 GDP(前期比年率、4Q 速報)	6.0%	▲3.6%
19:00	独	ZEW 景況感調査(現況指数、2月)	▲6.5	▲10.2
19:00	独	ZEW 景況感調査(期待指数、2月)	55.0	51.7
19:00	ユ	貿易収支(季調済、12月・億ユーロ)	▲47	▲13
22:30	米	ニューヨーク連銀景況指数(2月)	12.0	▲0.7
22:30	米	生産者物価指数(前年比、1月)	9.1%	9.7%

時刻	地域	イベント
	ユ	欧州議会本会議(～17日)
22:30	米	セントルイス連銀ブロード総裁講演
1:15	ユ	ラガルド ECB 総裁講演

時刻	地域	イベント
12:35	日	5年物国債入札
19:30	独	5年物国債入札
2:30	ユ	フランス中銀ビルロワドガロー総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

## 照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFJ Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFJ Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFJ Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFJ Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFJ Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFJ Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。